

注目ワード

共通テスト

2020東京

韓国への輸出管理強化

北朝鮮情勢

米中貿易摩擦

桜を見る会



# 原発集団訴訟 700人のうち5人のみ賠償認める 山形地裁

2019年12月17日 20時09分 福島第一

東京電力福島第一原子力発電所の事故で山形県などに避難した住民700人余りが精神的な苦痛を受けたとして国と東京電力を訴えた裁判で、山形地方裁判所は今の賠償の基準を超える額の慰謝料を認めず、ほとんどの原告の訴えを退けたうえで、東京電力に対し原告5人に合わせて44万円の賠償を命じました。国の責任は認めませんでした。

東京電力福島第一原子力発電所の事故で、福島県から山形県などに避難を余儀なくされた201世帯734人は避難生活の中で精神的苦痛を受けたなどとして、国と東京電力に対し、1人あたり1100万円、合わせて80億7400万円の賠償を求めました。

裁判では国と東京電力が大規模な津波を予測できたかどうかや東京電力が国の指針を

もとに支払ってきた賠償の額が適正だったかどうかなどが争われました。

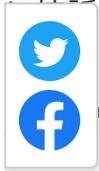
17日の判決で山形地方裁判所の貝原信之裁判長は「国は平成14年ごろ、10メートル以上の津波の到来を予測することは可能だったが、事故の危険性はそこまで切迫したものだったとは言えず、当時の国の対応が合理性を欠くとは言えない」として国の責任については認めませんでした。

東京電力が支払うべき慰謝料については、東京電力が示している賠償の基準を超える額ではないという見解を示し、ほとんどの原告の訴えを退けたうえで、全額の支払いを受けていなかった原告5人については差額の1人8万円余り、合わせて44万円を支払うよう命じました。

原告の弁護団によりますと、福島第一原子力発電所の事故で避難した人などが国と東京電力を訴えた集団訴訟の判決は10件目で、1審で国の責任が認められなかったのは4件目です。

## 原告の弁護団長「納得できない」

判決後の記者会見で、原告の弁護団長を務める安部敏弁護士は「大変に残念な結果で、不当な判決に到底納得できない。早急に原告の皆さんと相談して仙台高等裁判所へ上訴する準備に入りたい」と話しました。



### 電力「判決内容を精査し対応」

今回の判決について東京電力は「原発事故で福島県民をはじめ、広く社会の皆様に変なご迷惑とご心配をおかけしていることについて、改めて、心からおわび申し上げます。今後、判決内容を精査し、対応を検討していきます」とのコメントを出しました。

## 原子力規制庁「適切な規制行う」

今回の判決について原子力規制庁は「国の責任はないとの主張が認められた。いずれにせよ、国としては福島第一原発の事故を踏まえて策定された新たな規制基準への適合審査を厳格に進め、適切な規制を行っていきます」とのコメントを出しました。

## 別の集団訴訟 住民側代理人「非常に厳しい内容」

別の集団訴訟で住民側の代理人を務めている馬奈木徹太郎弁護士は17日の判決について「これまでの判決は国の指針を上回る賠償を認めてきたが、今回の山形地裁の判決は、指針に基づく東京電力の賠償で十分だと初めて言い切った。被害者にとっては非常に厳しい内容となった」と話しています。

国の責任について1審の判断が分かれていることについては、「いずれの判決も国が

津波を予測できたということは一様に認めている。その対策をとることができたかどうかは判断が分かれていて、来年以降、各地の高裁でどのような判断が出されるのか注目される」と話しています。

## あわせて読みたい



福島第一原発 廃炉や将来像めぐり住民が座談会 福島 富岡町

12月7日 19時30分



福島第一原発 排気筒の解体 完了時期延期へ 作業は再開

12月16日 18時27分



福島第一原発の排気筒の解体 完了時期を延期 来年5月上旬に

12月16日 4時44分



### ・注目ワード

一

共通テスト

2020東京

韓国への輸出管理強化

北朝鮮情勢

米中貿易摩擦

英 EU離脱

桜を見る会

[注目ワード一覧を見る](#)

## 注目のコンテンツ



詳報 東電刑事裁判「原発事故の真相は」

全38回 2年3か月にわたる公判の記録

東電裁判“見えた新事実” WEB特集 9月20日

NHKスペシャル 東日本大震災「終の住みかと言うけれど…～取り残される被災者～」

NHKオンデマンド 3月10日